

2023年12月25日

株式会社 千葉銀行

## 祥和株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、祥和株式会社(代表取締役 張 永杰、本社:千葉県佐倉市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の祥和株式会社は、ステンレスを中心に、鉄とアルミニウムなどの非鉄金属を取り扱うスクラップ事業を手掛けています。手作業によって不純物を除去したステンレススクラップは高い品質が維持されており、納入先から好評を得ています。また、廃材の安定した仕入れルートを確保し、再資源化した材料の海外向けの販売も展開するなど、着実に事業を拡大しています。環境保全にも高い意識を持ち、廃棄物を扱う事業者として廃材の再資源化を通じて循環型社会の実現を目指すとともに、廃材の安定した受け入れ先として取引先の事業の発展にも貢献しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

### 【案件概要】

貸出先	祥和株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2023年11月	融資金額	200百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

### 【本件のSPTS<sup>※1</sup>について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	19.2892	18.7539	18.2186	17.6834
(参考) 2022年度比削減率 <sup>※2</sup>	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年7月~2023年6月)売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績19.8244(t-CO2/億円)

以上